

レジメン名

ATRA(寛解導入療法)

出典 JALSG APL 204試験
ベサノイドカプセル添付文書2023年5月

実施部署区分

☒入院 ☐外来 ☐処置

対象疾患

急性前骨髄性白血病
(A群:WBC<3000/ μ LかつAPL細胞<1000/ μ Lの時)

☐進行・再発
☐補助療法(術前・術後)
☒初発
☐

投与減量の基準

その他			

薬剤部作成者

薬剤部確認

投与中止の基準

WBC	50,000/ mm^3 以上		
その他	レチノイン酸症候群が疑われる症状(発熱、体重増加、頻呼吸や呼吸困難感などの早期の呼吸不全の症状、肺の浸潤影、胸水や心嚢水の貯留、血圧低下、腎機能障害など)		

電カル登録

1クール期間

完全寛解(地固め1コース目開始前日)まで最大60日間

総クール数

1クール

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
ATRA(ベサノイド)	45mg/ m^2	経口	分3(食後)	d1～完全寛解(地固め1コース目開始前日)まで最大60日間

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、 溶解液まで含む)
d1- 完全寛解(地固め1コース目開始前日)まで最大60日間 ベサノイド45mg/ m^2 分3(食後)